



全国認定農業者協議会女性部の初代部長を務められました豊田スイ子さん（熊本市）をご紹介します。



熊本県認定農業者連絡会議相談役

とよた すいこ

豊田 スイ子 さん

【略歴】（主に認定農業者に関するもの抜粋）

平成13年～JA熊本市JA女性部役員

平成21年～熊本市認定農業者協議会
女性の会会長

平成22年～熊本県認定連絡会議理事
兼女性部副部長

平成25年～熊本県認定連絡会議副会長
兼女性部部长

令和2年～全国認定農業者協議会副会長
兼女性部部长

☺ Topics

熊本市の豊田スイ子さんは結婚と同時に就農し、以来、長年にわたり農業団体や地域の女性リーダーとして活躍するとともに、県内外において女性が社会参画・経営参画できる組織づくりや人材育成に尽力。また、全国認定農業者協議会女性部設立を推進し、初代女性部長に就任。女性農業者の社会参画と活躍できる環境づくりを進めたこと等が評価され、令和5年度男女共同参画社会づくり功労者内閣総理大臣表彰を受賞。

Interviewer:
土橋農政局次長

豊田さんに聞きたい！女性組織のこと、男女共同参画のこと、、、

豊田スイ子さん interview

豊田さん、内閣総理大臣賞の受賞おめでとうございます。さっそくですが、豊田さんが就農されたころは、女性の経営参画、男女共同参画とは程遠かったと思いますが、、、

私が結婚し就農したときは、男女共同参画なんてとんでもない！という世界でした。農家の「嫁」は、午前中は家族に従って田畑に出て働き、家族がお昼に休憩するときにはご飯の支度をし、、、という時代です。

男女共同参画が少しずつ浸透してきた、例えば、家族経営協定が身近なところで締結されてきたなと感じたのはいつ頃ですか。

2000年以降でしょうか。「家族経営協定」という言葉が、少しずつ浸透ってきて、給料が支払われる家庭も少しずつ増えてきたように思います。

その後、認定農業者の共同申請が可能になり、女性もやっと「認定農業者」と位置づけられるようになりました。しかし、女性が認定農業者になるためには「私も認定農業者になったほうがメリットがあるよ！」と、夫を説得しなければなりません。そのためにも、女性が勉強する会を作りたい、と思うようになりました。

(次ページへ)

（前項から続く）

そういう思いもあって、認定農業者協議会に女性部、女性の会を設立しよう！と思われたのですね。市から始まり、全国段階にまで女性部を設立しようと思われたのはなぜですか。

今も昔も、女性は色々なことを考え、とてもいいアイデアや意見を持っています。ただ、その発言の場が井戸端会議ではもったいない！

きちんとした「場」で勇気をもって発言することが大切です。そういう思いから、女性部、女性の会という組織が必要で、市、県で作ったので次は全国！と思いました。

今日まで活動を続けてこられた、その原動力は何ですか。

ささいなことでも、誰かから感謝をされた時にがんばってよかったなと思いますし、周りの人たちが「**あなたが頑張るなら私もついていく！**」と背中を押してくれるので、、、つつい頑張ってしまいます！

事務局の力も大きいです。私がこれまで活動してこられたのは熊本県農業会議などの**事務局が様々な地ならし、根回し等々、全力でサポート**してくれたからだと感じています。おかげで安心して自分のやるべきことをやりました。本当に感謝しています。

男女共同参画について、女性の経営参画について、最後に何か一言お願いします。

熊本でも、九州でも、すでにいろいろな女性農業者の方が活躍されていて本当に素晴らしいと思います。昔に比べると、パートナーや周囲の理解も進み、男性も優しい！**女性の方も機会があればどんどんいろいろな「場所」に出て行って、発言していただきたい**と思います。

最後に、**女性が元気な経営体、組織は元気です！女性の力が十分に活かされ、農業が活性化していくことを期待しています。**

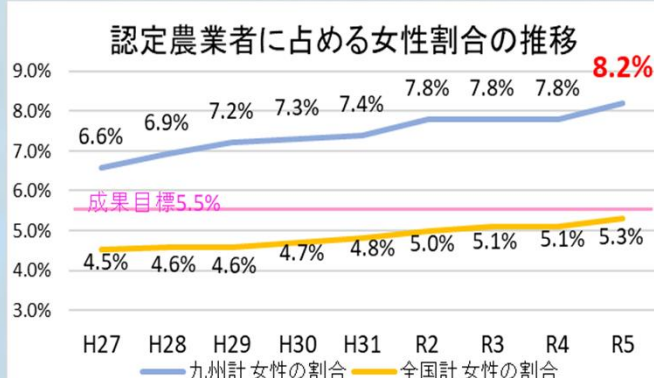
豊田さんありがとうございました！



【認定農業者数に占める女性の割合について】

第5次男女共同参画推進計画（令和2年12月閣議決定）では、「認定農業者数に占める女性の割合」を令和7年度までに5.5%とする成果目標が設定されています。

九州全体では女性割合8.2%となっており、中でも熊本県は14.5%（令和5年3月現在、農林水産省調べ。）と高く、で東京都に次いで全国**2位**を誇ります。



都道府県別認定農業者に占める女性の割合（上位5都府県）

順位	都道府県	女性割合
1	東京	23.0%
2	熊本	14.5%
3	福井	13.8%
4	沖縄	11.0%
5	香川	8.8%



認定農業者制度についての情報はQRコードからご覧いただけます！

いずれも農林水産省経営局調べ（九州農政局にて割合を算出）